

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名		部名	教育委員会事務局
	19106-1	教職員研修事業		室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興		財 会計	一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成		務 款	教育費
	施策の方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進		科 項	教育研究費
系	戦略プロジェクト			目 目	教育研究費

② 目的・概要	対象	市内保幼小中教職員			
	目的	亀山市の学校教育及び児童生徒に対する教育の向上のため、教職員の専門性、授業力の向上を図るとともに、より質の高い教育活動をめざす。			
	概要	教職員研修講座の実施、教育課題研究会委託、教科別研究会委託、指導主事会視察など、教職員研修の充実を図る。			

			27年度	28年度
③ 指標	①	名称 教職員研修会の開催	計画値	
		補足 教職員研修会の開催回数	実績値	24
			単位	回
	②	名称 各校への外部講師派遣	計画値	
		補足 各校に外部講師を派遣した延べ回数	実績値	15
④			単位	回
	③	名称 教職員研修会への参加	計画値	
		補足 教職員研修会への参加参加延べ人数	実績値	1032
			単位	人
	④	名称	計画値	
		補足	実績値	
			単位	

年度計画				年度実績		
④ 事業の計画・実績				・教職員研修講座を29回実施した。 ・情報教育担当者研修会、学力向上担当者研修会、幼児教育研修会など、教職員研修講座に延べ1032人の参加があった。		
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 732
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	732 平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.10
	地方債				臨時職員人件費 ④	
	その他				受益者負担額 ⑤	
	一般財源		1,476	1,291	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	再 翌年度への繰越額					
	掲 前年度からの繰越額					
	総人件費		①	732		
	総コスト		⑥	2,023		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】				総合判定
	・外部講師を招聘し、各校のニーズや課題に合った研修会を開催することによって、教職員の専門性や指導力の向上を図ることができた。 ・道徳教育や英語教育など、今後必要となる教育課題に対応する研修講座を実施した。 ・不登校対応への教職員の指導力の向上を図るため、不登校についての研修会を実施した。 ・委託業務を見直し、必要な経費を配分することができた。				A
	順調に進んだ				
⑤ 事業の評価	【反省点・課題】				
	・教職員の実態やニーズ、教育課題等を把握し、開催時期・講師・研修内容等を考慮し、研修会を開催する。 ・研修回数を増やすことで教員の負担感が増すことになるので、研修会の回数は増やさずに、質的な充実を図るように企画を考える。 ・学習指導要領改訂にあわせた研修会を開催する。				
	【改善の方向性】				
⑤ 事業の評価	・学校現場の課題やニーズを定期的にリサーチし、教職員の専門性や指導力の向上等に有効な研修プログラムを提供していく。 ・学力向上にむけた授業改善にかかわる研修講座や、新しい教育課題に対応するための研修講座を実施する。 ・新学習指導要領についての研修講座を実施する。				
	事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切		最終評価確認者: 教育研究室長 徳田 浩一